

1. 科目名 (単位数)	国際社会理解研究Ⅱ (2単位)		3. 科目番号	EIIIE4102
2. 授業担当教員	野口 生也			
4. 授業形態	講義、議論、発表		5. 開講学期	春期/秋期
6. 履修条件・他科目との関係	国際教育コース4年次必修科目			
7. 講義概要	本授業では、「国際社会理解研究Ⅰ」で学んだ社会調査法を用いて国際社会理解に関するテーマを決定し、プロジェクトとして探求します。個々が決定したテーマに関して問題意識と探求心を持って解決策を提案し、実行する力を育むことを目的とします。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際社会について理解を深めるために選んだテーマを再検討し決定する。 2. プロジェクトを通して、国際社会問題について、発見、分析、提案ができる。 3. 今回選んだプロジェクトの意義について、他者に説明できる。 			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習課題の事前学習と事後学習を行うこと。 2. 授業内課題は授業の終わりに提出すること。 3. 発表のpptファイルを第10回授業日までに提出すること (発表とともに評定方法「3 プロジェクト」として評価)。 4. 発表後に修正した内容をレポート形式にしたwordファイルを第13回授業日までに提出すること (評定方法「2 提出課題」として評価)。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】なし 【参考書】授業時に指示する。 【教材】随時、資料を配布する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際社会について理解を深めるために選んだテーマを再検討し決定できたか。 2. プロジェクトを通して、国際社会問題について、発見、分析、提案ができるようになったか。 3. 今回選んだプロジェクトの意義について、他者に説明できるか。 <p>○評定方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への参加意欲・態度 総合点の 30% 2. 提出課題 総合点の 40% 3. プロジェクト 総合点の 30% <p>なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	分からないことや共有したいことがあれば、積極的に発言しましょう。ペアやグループでの活動では、お互いを尊重し、協力しましょう。			
13. オフィスアワー	授業内で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション プロジェクト探求の意義について	事前学習	シラバスでコース内容を把握する。資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第2回	研究対象と研究背景	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第3回	先行研究の整理と提示	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第4回	研究目的と研究意義	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第5回	調査方法	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第6回	調査結果	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第7回	検証型論文とその考察	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第8回	論証型論文とその考察	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	
第9回	序論と結論	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。	
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。	

第10回	推敲と調査倫理 ※発表 ppt ファイル提出	事前学習	資料を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらを各自のプロジェクトに反映させる。
第11回	発表と質疑応答（1）	事前学習	発表のリハーサルをする。
		事後学習	発表後の反省点や質疑応答の内容を整理し、レポートに反映させる。
第12回	発表と質疑応答（2） 総合ディスカッション	事前学習	発表のリハーサルをする。
		事後学習	発表後の反省点、質疑応答、ディスカッションの内容を整理し、レポートに反映させる。
第13回	発表の総括およびレポート作成の注意点 ※レポート word ファイル提出	事前学習	レポートを作成する。
		事後学習	資料を読み返し、重要点を整理する。また、それらをレポートに反映させる。
第14回	レポートとピアレビュー（1）	事前学習	自分以外のレポートを読み、コメントをする。
		事後学習	ピアレビューのコメントを参考にレポートを修正する。
第15回	レポートとピアレビュー（2） 授業全体の総括および提出物確認	事前学習	自分以外のレポートを読み、コメントをする。
		事後学習	ピアレビューのコメントや総括の内容を参考にレポートを修正する。